

# 記 録

次のとおり学内研究発表会及び公開講座等を開催した。

## 1 学内研究発表会

研究委員会主催

2023年度神奈川県立保健福祉大学 研究発表会

日 時：2023年8月8日(火)

演 題：11演題

<p>社会保障における参加・貢献支援</p> <p>○西村淳<sup>1)</sup> <sup>1)</sup> 社会福祉学科</p>
<p>食品成分の抗酸化作用と循環器疾患リスクへの影響に関する研究</p> <p>○杉原規恵<sup>1)</sup> <sup>1)</sup> 栄養学科</p>
<p>高齢者看護学の学内演習における多職種コンサルテーションの実践報告</p> <p>○星美鈴<sup>1)</sup>、池田公平<sup>2)</sup>、福岡梨紗<sup>3)</sup>、間瀬由記<sup>1)</sup>、黒河内仙奈<sup>1)</sup> <sup>1)</sup> 看護学科、<sup>2)</sup> リハビリテーション学科作業療法学専攻、<sup>3)</sup> 栄養学科</p>
<p>地域特性を反映した領域横断型学習教材の開発</p> <p>○黒河内仙奈<sup>1)</sup>、長島俊輔<sup>1)</sup>、渡邊恵<sup>1)</sup>、末田千恵<sup>1)</sup>、岸川学<sup>2)</sup>、池田公平<sup>3)</sup>、樋口良子<sup>4)</sup>、福岡梨紗<sup>4)</sup>、田中和美<sup>4)</sup> <sup>1)</sup> 看護学科、<sup>2)</sup> 社会福祉学科、<sup>3)</sup> リハビリテーション学科作業療法学専攻、<sup>4)</sup> 栄養学科</p>
<p>地域防災力の向上を目指した健康危機管理研修 ～三浦市介護保険事業所・行政機関間での災害図上訓練の実施～</p> <p>○臺有桂<sup>1)</sup>、中山直子<sup>1)</sup>、高橋佐和子<sup>1)</sup>、弘中千佳<sup>2)</sup>、佐々木摂子<sup>3)</sup> <sup>1)</sup> 看護学科、<sup>2)</sup> 小田原保健福祉事務所足柄上センター、<sup>3)</sup> 鎌倉保健福祉事務所三崎センター</p>
<p>都道府県から市町村への指定監督の移行 地域密着型サービスの移行が地域の看護事業所の運営に与える影響</p> <p>○石原美和<sup>1)</sup>、徳永幸之<sup>2)</sup> <sup>1)</sup> 保健福祉学研究所、<sup>2)</sup> 宮城大学事業構想学研究科</p>
<p>広域自治体におけるデータの利活用の阻害要因に関する考察 ～神奈川県に対する政策提案演習を通じて～</p> <p>○黒河昭雄<sup>1) 2)</sup>、草野哲史<sup>1)</sup> <sup>1)</sup> ヘルスイノベーション研究科、<sup>2)</sup> イノベーション政策研究センター</p>
<p>在宅医療・介護連携推進に向けた 医療・介護レセプトに基づく評価指標の活用に向けた臨床的視点の抽出</p> <p>○柴山志穂美<sup>1)</sup>、大冢賀政昭<sup>2)</sup>、山口佳小里<sup>2)</sup>、赤羽学<sup>2)</sup> <sup>1)</sup> 実践教育センター、<sup>2)</sup> 国立保健医療科学院</p>
<p>神奈川コロナクラスター対策チームの活動に関する評価</p> <p>○松永早苗<sup>1)</sup>、黒木利恵<sup>1)</sup>、福田里美<sup>1)</sup> <sup>1)</sup> 実践教育センター</p>

神奈川県における診療報酬で感染対策加算 1 と 2 を算定していない病院の感染管理体制の実態調査

○黒木利恵<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 実践教育センター

神奈川県における高齢者福祉施設等を対象とした感染予防リーダー育成研修の報告

○福田里美<sup>1)</sup>、黒木利恵<sup>1)</sup>、竹村美歩<sup>1)</sup>、松永早苗<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 実践教育センター

## 2 公開講座等

ヘルスイノベーション研究科・実践教育センター・イノベーション政策研究センター共催

「神奈川県立保健福祉大学ワークショップ」

日 時：2024年3月9日(土)

内 容：ワークショップを通じて、医療現場の困りごと解決のための実践的な手法を習得する機会を提供した。

実践教育センター主催

令和5年度公開講座

※新型コロナウイルス感染症対策としてWEB会議システムを利用して実施した。

日 時：2023年5月20日(土)

テーマ：ヤングケアラーに寄り添うために ～ヤングケアラーを知ることからはじめよう～

講 師：青木由美恵氏 関東学院大学看護学部／大学院看護学研究科 教授

倉田笑莉氏 日本ケアラー連盟「ヤングケアラープロジェクト」登録スピーカー

内 容：青木先生は定義、現状、施策、支援の実際、イギリスの先進事例について講義され、支援の具体策がわかったという感想が多くあった。倉田さんは当事者として経験を語り、自身の経験から現在の活動に至る経緯が共感を呼んだ。専門職にとっても、一般の方にとっても、海外にも目を向けて、知識の幅を広げる機会となった。

ヒューマンサービスセンター主催

(1)ヒューマンサービス公開講座（春期）

日 時：2023年5月13日(土)

場 所：神奈川県立保健福祉大学 講堂

テーマ：「健康づくり」

講 師：○村上 明美 学長

「健康寿命の延伸に向けて

～男も女も更年期クライシスへの対応が肝心～」

○行實志都子（社会福祉学科 教授）

「こころの健康」

○駿藤 晶子（栄養学科 准教授）

「AIと栄養管理

～毎日の栄養管理をAIがお手伝いする時代～」

その他：当日、栄養サポートセンターによる食習慣チェックを実施

(2)ヒューマンサービス公開講座 (秋期)

日 時：2023年10月28日(土)

場 所：神奈川県立保健福祉大学 講堂

テーマ：「生きることを学ぶ」

講 師：○吉田 安子 (看護学科 准教授)

「知っておこう『命の授業』」

○奥原 孝幸 (リハビリテーション学科 作業療法学専攻長)

「心を健康にする秘策 ～いま注目のマインドフルネス～にチャレンジしてみましょう！」

○生田 倫子 (人間総合科 准教授)

「災害時の親せき宅避難の実態と心構え」

○久保田 悠 (ヘルスイノベーション研究科 助教)

「健康のはじめの一步はお口から」

その他：当日、栄養サポートセンターによる免疫力チェックを実施

イノベーション政策研究センター主催

(1)「臨床研究おしゃべりサロン」

日 時：2023年10月13日(金)、2023年12月1日(金)

内 容：臨床研究について幅広く理解することを目的に、一般の方を対象にしたサロンを通じて、臨床研究・臨床試験について、対象疾患や治療法を含めて学習する機会を提供した。

(2)オープンセミナー「再生医療特論」

期 間：2023年10月2日(月)～2024年1月29日(月) (15回シリーズ)

内 容：再生医療分野の研究開発の最前線で取り組まれている著名な研究者の方々を招き、再生医療をはじめとする先端生命科学の研究動向や政策動向について学ぶセミナーを開催した (ヘルスイノベーション研究科独自の教育コンテンツである「再生医療特論」の講義の一部を一般に公開したもの)。